

翻刻 天和二年刊『名所和歌之道引』（上）

田野慎一

天和二（一六八一）年刊『名所和歌之道引』は、

地誌。日本全土五畿内5ヶ国、東海道15ヶ国、東山道8ヶ

国、北陸道7ヶ国、山陰道8ヶ国、山陽道8ヶ国、南海道

6ヶ国、西海道9ヶ国の国別に、国名毎に名所を列举し、

次にその名所を詠んだ和歌を並べたもの。典拠の歌集や歌

人名は記されていない。菱川師宣の挿絵を28図と多数いれ

ている。

（国立国会図書館デジタルコレクション・解題・岡雅彦

2015/12/20アクセス）

といふ作品である。「諸国名所歌尽」「諸国名所歌すずめ」「倭名所繪本尽」と称されることがある。版元は、松会。

稿者は、江戸時代の絵入り版本における挿絵のうち、特に、和歌を絵画化したものに注目し考察を続けている。本書は、菱川師宣の手になる、多数の挿絵（歌意図・歌意絵）を付した資料としての価値が認められる。本稿では、紙幅の都合により、国立国会図書館蔵本（京乙126）のうち、前半部分（～26才）を翻刻する。後半については、次号に掲載し、挿絵と和歌との関係について詳しい考察を予定している。挿絵の画像は、国立国会図書館ウェブサイトの画像を利用して作成した。

一、翻刻に際しては、底本に忠実であることを心がけたが、製版・印刷の都合上と通読の便宜とを考えて、次のような方針に従つた。

1 原本の変体仮名はすべて現行の字体に改めた。

2 漢字については、できるだけ原本の字体を尊重して、印字可能な範囲で底本の字体の再現を試みた。

3 読み易さを考慮して句読点を施した。原本の振り仮名はそのまま翻刻した。割注は〈〉で示した。原本の朱筆の合符などは翻字していない。

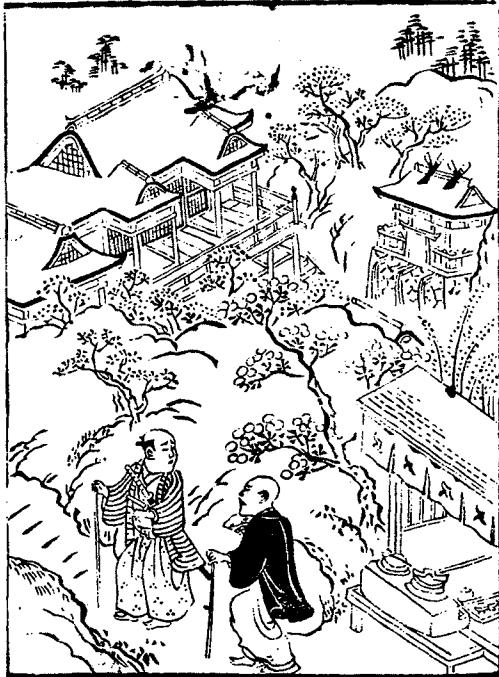
4 フーデリ字は、「々」（漢字）、「へ」（平仮名）に統一したが、「へ」はそのままとした。明らかな誤りには（マヤ）と傍書した。未読のものは「■」とした。

5 翻刻では、原本の見開き丁が左右に並ぶようにレイアウトした。丁の切れ日は「（〇オ＼ウ）」「（〇カ＼ウ）」で示した。一、原本の書誌を略記する。

国立国会図書館蔵（京乙126）。袋綴装、刊本一冊。寸法は、縦一六・二cm、横一一・一cm。単匡郭縦一二・三cm、横九・三cm、原表紙は舛花色。原表紙の外題は題簽に「（天和二年）板名所和歌之道引」。刊記は、「天和二（壬戌）歳（繪者）菱川書之／一月中旬／松會開刊」とある。

翻刻

君が代は、千代の古道廣くして、なを万代が池の龜は、靄が岡によは
ひをかさね、四海の波しづかにして、納りなびくときなれば、とつと貴
きはいふべくもあらす、ちつと氣のあるは、下つかたも難波津、浅香
山のことはに心をよせずといふ事なし。されば、聖人は生ながら
かしへ、哥人は居ながらにして名所をしるといへ、蒙昧の我ら
こときは、更に十方」（一才）なし。白川の末、玉川の水流で国はしを
もしらて煩はしきに、此一冊ふしげに得たれは、遼遠東南西北數里の
便をもとむ。予おもへば、一人のこゝろは千萬人の心なり。我にひ
としき盲闇の杖に截て名所和歌の道引と名付て梓に言傳ば、順礼
同者の土産にもならんと筆をやとふのみ。



(2才)

名所和歌之道引

山城〈山州／雍州〉五畿内五ヶ國

小野	かの	神楽岡	かぐらおか
桂川	かつらかわ	岡嶋	おかじま
梅津	うめづ	栗田	あわた
大井	おほい	白川	しらかは
嵐山	あらしやま	山科	やましな
並岡	ならびのおか	音羽	おとは
松尾	まつのお	岩倉	いわくら

廣沢	ひろさは	亀山	かめやま	芹川	せりかわ	
大原	おほはら	野々宮	のゝみや	千代古道	ちよのふるみち	
静原	しづはら	衣笠山	きぬさきやま	有栖川	ありすがは	
臘清水	おほらのしみず	平野	ひらの	愛宕	あたご	
清加井し水	せいかいのしみつ	北野	きたの	清瀧	きよたき	
八背ノ里	やせのさと	位山	くらいやま	梅尾	としかのを	
比良嵩	ひらのたけ	鞍馬	くらま	月輪	つきのわ	
					鳴瀧	なるたき
					戸難瀧	となんぜのたき
					高雄	たかお

24

水無瀬川	みなせかは	ふなせがは	ふなせがは	二葉山
西ノ岡	にしのをかは	にしのをかは	にしのをかは	菅原
小塩山	おしづちやま	おしづちやま	おしづちやま	木葉里
長岡	ながをかは	ながをかは	ながをかは	時雨野
葉室	はむろ	はむろ	はむろ	羽束師杜
板井し水	いたいのしみつ	いたいのしみつ	いたいのしみつ	手習岡
藤杜	ふらのもり	ふらのもり	ふらのもり	雲林
櫃川	ひづかは	ひづかは	ひづかは	(一)
伏見	ふしみ	ふしみ	ふしみ	舟岡山
日野	ひの	ひの	ひの	鳥羽
栗栖野	くりすの	くりすの	くりすの	飛鳥井
戀塚	こいつか	こいつか	こいつか	衣手森
朝日山	あさひ	あさひ	あさひ	紫野
木幡	こわた	こわた	こわた	上占野
秋ノ山	あきのやま	あきのやま	あきのやま	御輿岡
淀	よど	よど	よど	堀川
真木嶋	まきのしま	まきのしま	まきのしま	中川
美豆御牧	みづのみまき	みづのみまき	みづのみまき	大荒木杜
楓小川	ならのおかは	ならのおかは	ならのおかは	大倉里
岩瀬杜	いわせのもり	いわせのもり	いわせのもり	笠捕山
久我	くが	くが	くが	山崎
山崎	やまさき	やまさき	やまさき	稻荷
神南杜	かみなみのもり	かみなみのもり	かみなみのもり	深草

3
才

○神楽岡やおかしまあわたしら川に山科音羽岩倉の小野

○かつら川むめつおほいやあらし山ならひのおかにまつのをの山

○せり川やちよのふるみちありす川となせのたきにたかをかめ山

○のゝみややあたごきよたきとがのをや月のわのみなるたきの川

○ひろさわや大さわのいけきぬかさやひらのきたのにさてくらゐ山

○くらま山きふねおはらにしつはらやおぼろのし水きよかいのし水

○やせのさとをひえもちかしひらのだけ八しほのをかにさてまつがさき

○御たらしやせみのお川やかみ山やひかけの山やさて二ば山

○すがはらやこのはのさとにしぐれのやみやこにちかしはつかしのもり

○てならひのおのやかりねのおとかやみやこちかしいろもでのもり

○むらさきのしめのにちかきみこしのをかくものはやしにふなをかの山

○あすかいやあがたの井とにしげのいやはり川のなみ中川の水」(3ウ)



(4オ)

○とばたけたあきの山べやよと川やみつのみまきやおゝあらきゑり
○やわた山うちやまみむろまきのしまならのお川や大くらのさと

○ふしみ山ひの山こわたあさひ山いわせのもりに笠とりの山

○いなり山ふかくさの里ふぢのもりひつかわのはしくるすのゝさと

○こひつかやくがのわたりや山さきの神なみのもりさてみなせ川

○にしおかおしほの山やなかをかやはむろのさとやいたるのし水

大和 和州立田 泊瀬 御室 吉野 葛城

小川 野邊 三輪山 三笠山 浮雲山

片岡 片山 岐阜市 賣間清水 猿沢池 奈良都 春日山

金ヶ御高 紅葉川 朝原 小野 矢入岡 西 大寺

○やまとなるたつたはつせやみむろ山よしのゝ山やかつらきの山

○やまとなる小川のゝべや三わのさとみがさの山やうきくもの山」(4ウ)



(5オ)



(6オ)

やまとなるかたをか山やたつのいちうるまのし水さるさわのいけ
やまとなるならのみやこやかすが山やいれのをかやにしの大寺
やまとなるかねかみたけやもみぢ川あしたのはらやかけらふのおの

河内 <河州／内州> <真瀬 生駒山 井関山>
<秋篠山>

かわちなるませのゝ山やいこま山いせきの山やあきしのゝ山

和泉 泉州 <高師濱 佐野渡 更井浦>
<信太杜 横山 横堤 松虫里>

いづみなるたかしのはまやさのゝわたり月もふけるのうらそさひしき
いつみなるしのだのもりやよこ山や横のつゝみやまつむしのさと

摂津 摂州 <難波 須磨 生田森 布引瀧>
<長良橋 湊川 吉野 長野 次橋> (5ウ)



(7オ)

つのかくにや難波いり江にすまのうらいくたのもりやぬのひきのたき
つのかくにのなからのはしやみなど川よしのながのやよとのつぎはし
つのかくにのまちかね山やこやのいけすみよしの里あしのやの里
つのかくにのきりの松はらあくた川さくらゐの里はづかしのもり
つのかくにのみとりのおかやうへの山小野もあるなりくさかりのさと
つのかくにのかたのゝはらや水の江のよしのゝ宮にみつのはま松

東海道十五ヶ國

伊賀 伊州 <さして名所なしと名分見えたりへ垂詛森 柏野>
<戀 湊 哀詛森> (6ウ)

待兼山 小屋池 住吉 芦屋 霧松原 芥川
桜 井里 羽束師杜 緑岡 上野山 草薙里
片野原 水江 吉野宮 三津濱

いかのくにたれそのもりやかしわのや戀のみなとにはれその杜
伊勢 勢州 阿漕浦 神路山 車岡 星合 濱
逢洲濱 一見鴻 日永 川口閑
藪嵩林崎 美毛曽田山田度會
千刃海 苣生浦 鈴鹿川 大淀濱
千尋濱 一志浦 小野 小塩井 若松原
いせのくにあこきがうらや神ぢ山くるまのおかやほしあひの濱
いせのくにあひすのはまやふたみかた日ながの里や川口のせき
いせのくにつみのだけやはやしさきみもそそ川や山田わたらひ
いせのくにちはやのうみや芋生の浦すゝか川はらや大よとのはま
いせのくにちひろのはまや一志うらおのおしほ井やわかの松はら」(7)

尾張なるな

遠江しらすかみなとたかし山はまなのはしやあしのいり江や
遠江いなさほそ江や引間のや天龍なたにいまの浦風
遠江さよの中山きく川や大井川原にはつくるの山
遠江白鳥しゆるさき坂や三日野原かはかけ川のさと



するがなるうつの山邊やうと濱やあべの川風こからしの森
するがなる三保のうら波清見かた古奴見のはまや岡部いほ崎
甲斐 甲州 〈橋出磯 はしてのいそ 〉 塩山 しおのやま 白根山 しらねやま 亀甲 かめのかく



(10才)



(9才)



(11才)

伊豆
豆州 走湯山 三嶋みしま足柄あしがら
箱根山はこね阿つま妻あつまのを小野の
志柄城しがらき

相模さがみ相州あいのさと鎌倉かまくら鑑ヶ岡かがおか由比ゆひ濱はま越こし木杜木のもり

足合里あしあいのさと諸もろ原はら星月夜ほしつきよ八重山やえやま竹下たけのした

鞆子川ともこは鞠原まりこは月夜つきよ八重山やえやま竹下たけのした

玉川たまかは往来岡ゆきのをか星月夜ほしつきよ八重山やえやま竹下たけのした

秩父ちくぶ品川しなかは霞関かすみのせき角田川すみたかは

佐山さやま堀兼井ほりかねのい小餘綾磯こよねのいそ

さかみにはかまくら山やつるが岡ゆひの濱風こゆる木の森
さかみにはもうこしが原ほし月夜八重山竹の下の閑あり
さかみにはあし合の里まりこ川鳴たつ沢や小餘綾の磯

近江 江州 東山道八ヶ國
 常陸 常州 〈杉井清水〉堅田駒入江 真野入江 志賀花園 辛崎
 桜川 朝日里 木葉沖 老曾森 田邊川 粟津
 玉村 長柄山 比え山 篠原 里 篠原 鏡山
 石山 母衣掛山 打出濱 松本 雪見小野（12才）

常陸には鹿嶋つくはねあしを山高間か原にさくさくら川
 常陸にはしづくの森やみなみの川小野々御牧に戀瀬川有

下総にはうなかみ山やかとしかやまの池水渡るつき橋（11ウ）
 下総 総州 〈海上山〉佐羅海 千里濱
 櫻川 繼橋

上総には水上にさるさらの海ちさとの濱にえたの濱有
 上総 総州 〈水上山〉佐羅海 千里濱
 櫻川 繫橋

むさしにはわうらいの岡やしな川や霞の関に角田川有
 むさしにはさ山玉川ちぶ山ほりかねの井やむら山のさと
 むさしには立のゝ野へやむさしのやむかふの岡にあらいの崎有
 上総 総州 〈水上山〉佐羅海 千里濱

村山 立野 武藏野 向岡
 荒蘭崎

草薙里 橫川 野洲川 三津 大津 田上嶽 逃水

走井水 手向山 屏風浦 薮山 万里木杜 桄木

勢多 水上山 成流賀樂山 比良山 鳥籠山 守山

草薙里 橫川 野洲川 三津 大津 田上嶽 逃水

走井水 手向山 屏風浦 薮山 万里木杜 桄木

勢多 水上山 成流賀樂山 比良山 鳥籠山 守山

草薙里 橫川 野洲川 三津 大津 田上嶽 逃水

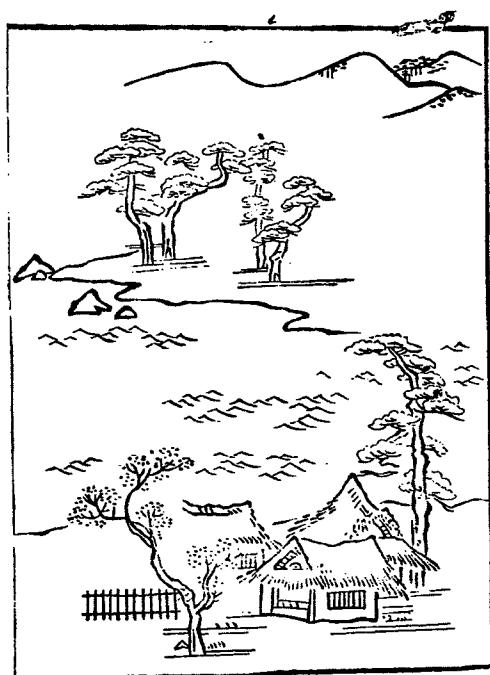
走井水 手向山 屏風浦 薮山 万里木杜 桄木

勢多 水上山 成流賀樂山 比良山 鳥籠山 守山

草薙里 橫川 野洲川 三津 大津 田上嶽 逃水

走井水 手向山 屏風浦 薮山 万里木杜 桄木

勢多 水上山 成流賀樂山 比良山 鳥籠山 守山



あふみなる杉井のしみつかたゝふなまのゝ入ゑやしかの花その
 あふみなるおいそのもりや逃はまにあはつのはらやたまむらの里
 あふみなるながらのやまやたかしまやたなへ川ふねさかつきのさと
 あふみなるうちわのさとや石山やこのはの沖に比えの山風
 あふみなるつぐまのまつりしのはらやかゝみの山に三井寺のかね
 あふみなるほろかけ山やものゝふのうち出のはまに松もとの里
 あふみなる雪みのおのや煙きの小野もあるなりくさかりの里
 あふみなるよるはやす川みつ大つたかみのたけに逃水のかけ（12ウ）

走湯瀧
はしりゆたき

下野や室の八嶋に二子山さくらか池になすのみかりは
下野や標茅か原に伊吹山黒戸の濱路走湯の瀧

陸奥

奥州

緒絶橋

忍部岡

衣川

大隈川

袖湊

白川関

音無瀧

狭細布

千賀浦

細江山

武隈松

下紐

玉江

野田玉水

葉那波松

宮城野

小嶋

松嶋

昔山

阿古屋松

安積山

外濱

ウトウ

みちのくのおたへのはしやうきしまのそでのみなとやしら川のせき
みちのくの忍ふのおかに衣川おほくま川やおとなしの瀧
みちのくやきやうのほそ布なり川野田の玉水下ひもの関」(15ウ)



(16オ)

みちのくや玉江のあしにちかのうらほそへの山にたけくまの松
みちのくや小嶋松しまむかし川葉なはの松や宮城のゝ原

でわのくにそてのうら浪さかたやもかみ川せにうつる月かけ
でわのくにすみのふか山宿蛸山相津の山にむやくの関
北陸道七ヶ國
若狭 羽州 へ袖浦
若狭 羽州 へ袖浦 宿蛸山
若狭 羽州 へ袖浦 相津山
若狭 羽州 へ袖浦 ムヤく関
若狭 羽州 へ袖浦 象潟 最上川
若狭 羽州 へ袖浦 角深山

わかさにはわかさの小濱泊舟くろずみすたち山やあをやま」(16ウ)
わかさにはわかさの小濱泊舟くろずみすたち山やあをやま」(16ウ)



(17オ)

翻刻 天和二年刊『名所和歌之道引』(上)



18
才

かゝのくに荷のうらやしら山や籠のわたりに水くきの山
能登 能州 〈岩瀬渡〉 錦川 宮崎山 長濱
のとのくに岩せのわたりにしき川みやさき山やなかはまのうら
越中 越州 〈鶴坂松〉 有曾海 越 湖 一越山
剣峯 磐波山 木葉里 志那濱
越中にうさかの松やありそうちこしのみづうみーいゑの山」
（17）

越前
越州
（矢田野
かへるやま
のやま）
帰山
廣野
有乳山
中山



19
才

越中や（るきのみねにいそなみ山）のはのさとにしなの濱人
越後 越州（いわき木山 布引）
姫川 米山（こめやま）
さと嶋やならのはもちのうら風や屏風かうらやわしのすみ山
山陰道八ヶ國

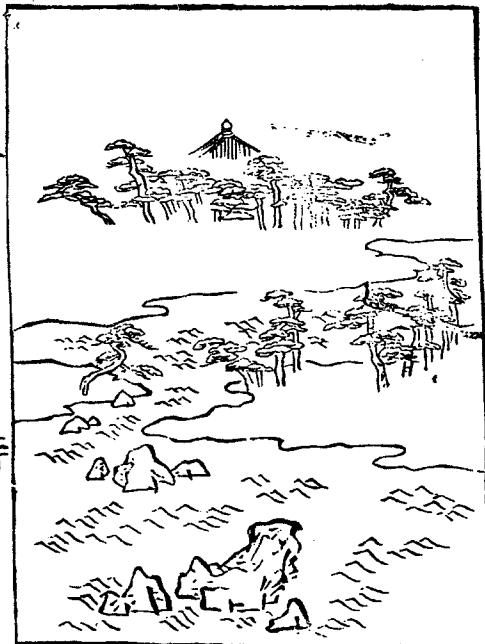
丹波 佐渡 佐州 佐渡嶋 葉持浦 屏風岩 鷺住山

丹波 丹州 村雲山 大江山 坂田山 炭焼小野
朝倉山 千年山 跛山 笛吹森

入佐山 桂山 青葉山 高倉山

丹波にはむら雲山やおほえ山坂田の山にすみやきのをの」（18

(10)



(20才)

丹波にはあさくら山やちとせ山つゝみの山にふえふきの松
丹波には入佐山やかつら山あをはの山やたかくらのやま
丹後 丹州 **天橋立** 与佐海 夕日浦 玉嶋里
袖志浦 戀森 倉橋川 藤森
丹後にはあまのはしたてよさの海夕日のうらや玉しまのさと
丹後なる袖しのうらやこひの森倉橋川に藤のもりあり
但馬 但州 **一見浦** フヨル川
入佐山 雪白濱

但馬には二見のうらやをよる川入佐山に雪のしら濱
因幡 因州 **稻葉峯** 加流浦 神御子石
因幡にはいなはのみねやかるのうら神の御子石有といふ也」(19ウ)



(21才)

伯耆 伯州 **浮嶋** 大仙
爪木里 有明
ほうきには雲のうきしま大仙やつま木の里に有明の月
出雲 雲州 **手間関** 三保関
鴨川 曽我 水江 吉野 袖師浦
雲州にはそかのかはらや水の江のよしの袖師のうらも有けり
石見 石州 **高角山** 渡山
曽我 水江 吉野 袖師浦
石見には高角山やわたり山たゞみのうらにすみのさとあり
隠岐 隠州 **荒波小嶋** 鼓が嵩
小嶋」(20ウ)

おきのくにあら波こしま行舟や鼓か嵩に三嶋有也

山陽道八ヶ國

播磨 播州 野なかしみつ 志水 明石 鹿間

尾上 おのへ 高砂

はりまなる野中の清水あかしかたしかまの市やおのへ高砂

美作 作州 ひたしのもり 滲垂山 久米皿山 勝間田池

増田 ますた 水無月

みまさかやひたしの杜の有なればしほたれ山に久米のさら山
みまさかやかつまたの池水無月の名のみます田の池そうちらやむ

備前 備州 かくとわたり 藤戸渡 琴浦 牛窓 虫明瀬戸

備前には藤戸の渡り琴のうらうしまとも有むしあけのせと」(21ウ)

備前には藤戸の渡り琴のうらうしまとも有むしあけのせと」(21ウ)

備中 備州 たかくらま 高倉山 神嶋 細谷川 吉備津

中 山 なかやま 竹里 たけのさと 密語橋 みつごのはし 松原山

黒髪山 くろかみ 松山 まつ ヲコトノ里

備中や吉備津中山竹の里密語橋やまつはらの山

備中や高くら山に神しまやほそ谷川にする月かけ

備中やくるかみ山に松山やおことのさともあり明の月

備後 備州 さゝやのは 笹屋橋 小野道

月無森 つきなしのもり 室部山

備後にはさゝやはしに小のみちや月なしの森室部の山

安藝 藝州 さゝやのは 出合清水 驚の森 神戸

小万里木嶋

あきのくに出合の清水さきの杜なみたか神戸や小万里木の嶋」(22オ)

周防 周州 おほしま 大嶋 阿波戸 室積 竜門

岩国 いわくに 安武 あぶ 豊浦 とよら 祝嶋 いわひしま

周防国大嶋あは戸室積や竈門岩国安武祝嶋

長門

長州 あかまかせき 赤間関 旧井 豊浦 土岐嶋

南海道六ヶ國

なかとにはあかまか閻やうすいかた豊浦ある也ときの嶋風

紀伊 紀州 わか 和哥 吹上 玉津嶋 紀川上

藤代 とうじよ 吹上 ふきあけ 玉津嶋 たまつしま 紀川上 きのかはかみ

名草濱 なぐさのはま 由良戸 ゆらうど

宿蛸山 いどかみね

糸力峯 いとからね

きのくにやわかふきあけに玉津嶋きの川上や藤代の松
きのくにのなくさのはまやゆらのとや宿蛸山引いとがみね」(22ウ)



淡路 淡州 〈繪嶋ゑじま〉 水無瀬山 ヲノコロ嶋 野嶋のしま
あわちには淡路のゑしまみなせ山をのころしまに野嶋有也やうやく。
もとおほくわらわ

阿波 阿州 〔高和浦 桜か池 鳴海〕

讃岐

讀州
屏風浦
網の浦
弦打山
琴引松

あわのくに高和の浦や里のあまさくらか池や鳴渡ありけり
讃岐 誉州 〈屏風浦 網の浦 弦打山 琴引松〉
さぬきには屏風の浦やあみのうらつるうち山に琴引の松
伊豫 豊州 〈湯桁 ウ井ノ浦 矢神山 岩木嶋〉
いよのくにいよの湯桁やういの浦矢の神山や岩木嶋あり「(23ウ

西海道九ヶ國

筑前
 筑州
 [あしや] 屋宗像
 龜ヶ原
 かまつやま
 龍戸山
 かめがはら
 板敷松
 いたしきまつ
 茹萱関
 かるかやのせき
 生松原
 いきのまつばら
 博多
 はかた
 穗波里
 ほなみのせき(マコ)
 三笠森
 みかさのもり
 思川
 おもひかは
 染川
 ものかは
 名取川
 なとりかは
 馬宮
 まくにや
 箱崎
 はこざき
 志賀嶋
 しがしま
 多々羅
 たらかた
 羅瀬
 らかた

ちくせんや蘆や宗像名取川かつまの宮や板しきの松
ちくせんやはがたはこ崎しかの嶋籠門山に荊蕡のせき
ちくせんやはなみのさとにたこらかたかめかはらにはいきの松はら
ちくせんや三かさの森や思ひ川しらきの山やまとそめ川」(24才)

筑後 筑州 〈足代山 高良山 一夜川 石垣里

み
いけ
ぬれせのやま
北関
きたのせき
金目川
かなめいり川(ママ)
ヲ嶺野邊
おみねのべ

三池 濡瀨山 玉垂宮 琴引宮

筑後 筑州 あしやぐま
くちくににはあししろ山や高良山一夜川には石かきのさと
くらべこはきごの関なるかなわ川を嶺のくべや三池有也
みいけ
北関 きたのせき
高良山 たから
一 夜川 ひとよかは
石垣里 いしかきのさと
瀬山 せやま
濡瀬山 ぬれせのやま
金目 かなめいし(マモ)
玉垂宮 たまたれのみや
琴引宮 ことひきのみや
野邊 ゆへ

「さういふやうの間が在るがために、筆の運びは二種有る。

豊前 豊州 やなきのうら 文字ノ鶴宇左近 いまのなかは三長官

豊原 館山 一橋 今治 二生 仁間 生保宇
矩玖きく 高賓たかはま 蓑鳴みのしま 柴津山しばつ

かさぬいしま
笠縫嶋

豊前には柳の浦や文字の関うさの宮ゐや今の長瀬

豊前には矩玖の高濱みの嶋や柴津山には笠縫の嶋」
（24ウ

豊後
豊州
三保浦
室積
姫嶋
小竹嶋

湯ノ嶺山 佐賀関 浦邊

高崎

豊後には三保浦風室積や姫嶋小竹嶋もありけり

肥前
肥州
公甫まつら
萬良みねかう
獻らたけ

月日
月火
和洋
日本
真名板原
有明

玉嶋川 鏡山 田中杜

ひせんには松浦かた嵩高良嶽まな板原やあり明の沖
ひせんには玉嶋川やかゝみ山田中のもりにまつらさよ姫」

25
才

肥後

肥州

赤幡山

平川

深川

ヲ渡り川

八代池

万里杜

龍尾川

松風関

宇都小嶋

ハタ力嶋

野坂

足北

墨搗川

硯川

長須

腹赤

泪ノ浦

風流嶋

鼓ノ瀧

安蘇ノ山

八代池

万里杜

龍尾川

松風関

ひこのくにあかはた山やひら川や深川ありけりおわたりの川
ひこのくにうとのこしまにはたかしま野坂あし北八代のいけ
ひこのくに万里の杜のにしに有たつをの川や松風の閑

ひこのくに墨搗川やすゝり川長須腹赤うらつゝき也

ひこのくに泪のうらや風流嶋つゝみの瀧やあそ山もと

日向

日州

氣色森

桜嶋

神路冲

雨ノ森

」(25ウ)

日向には氣色の森やさくら嶋神路の沖に雨の森有

大隅

隅州

後瀬山

青葉山

夕暮

関

大隅に後瀬の山やあをは山夕暮の閑有といふなり

薩摩

薩州

奥ノ小嶋

種ノ嶋

向嶋

早戸瀬戸

」(25ウ)

さつまには不知の小嶋に霧嶋や入佐の山に有明の月

壱岐

壱州

勝本

衣嶋

見目ノ浦

雪ノ嶋

壱岐にこそいきの勝本ころも嶋みるめの浦や雪の嶋有

対馬

對州

袖振山

浅茅山

百嶋

村崎ノ廻門

」(25ウ)

つしまには袖ぶり山や浅茅山百嶋つゝくむらさきの廻門
つしまには春といへとも黄葉山風渡るなる竹敷のうら」(26才)

【付記】挿絵の画像は、国立国会図書館ウェブサイトの画像を利用

して作成した。原本の調査についてご許可を賜りました、国立

国会図書館の関係者の方々に御礼申し上げます。